

参考資料

石部景観まちづくり懇談会の概要

(1) 目的

- ・歴史的街道景観の地域特性を活かして、地域の魅力をその地域に住んでいる人々が積極的に評価し、共有し、発信することで個性豊かで魅力的なまちをつくり、持続可能な生活圏を形成する。
- ・景観計画の重点地区候補地である「旧東海道沿道」石部地域を重点地区に位置付けることを目指し、景観形成に関する地域住民の意識の醸成を図る。

(2) 懇談会開催にかかる経緯

平成 25 年 4 月	「湖南市景観づくりの基本方針」策定
平成 25 年 10 月	「湖南市景観条例」制定
平成 26 年 8 月	「湖南市景観計画」策定にかかる住民説明会
平成 26 年 12 月	「湖南市景観計画」策定 重点地区：野洲川及び国道 1 号周辺地区 重点地区候補地：東海道沿道地区 湖南三山周辺地区
平成 28 年 2 月	石部タウンミーティング開催<滋賀県と共催>
平成 28 年 7 月	石部学区：石部景観まちづくり懇談会の開催に向けた意見交換を開始
平成 28 年 12 月	石部景観まちづくりシンポジウム（タウンミーティング）開催 <滋賀県と共催>

(3) タウンミーティングを滋賀県と共催した目的

- ・平成 27 年度に滋賀県が策定した「滋賀県歴史的街道の景観形成方針」の具体化を進めるため、湖南市をモデル地区として、県と市の共催でタウンミーティングを開催し、地域住民に対し歴史的街道の景観形成のさらなる意識啓発を推進する。
- また、「湖国風景づくり宣言」および「滋賀県歴史的街道の景観形成方針」の理念を具体化し、地域に合った景観形成の指針を導出する方法として、この取り組み全体を記録し、要点を取りまとめたうえで、滋賀県景観行政団体に報告することによって、歴史的街道の景観形成のさらなる連携を推進する。

平成 27 年度実施概要

開催日時：平成 28 年 2 月 27 日（土）14 時～16 時 30 分
 調査報告：「滋賀県による歴史街道景観調査の結果」
 活動紹介：「記憶絵制作の取り組み」（滋賀県立大学助教 上田洋平氏）
 体験：参加者による記憶絵制作体験
 会場：善隆寺（湖南市石部中央 2 丁目 5-46）

平成 28 年度実施概要

名称：石部景観まちづくりシンポジウム
 開催日時：平成 28 年 12 月 11 日（日）14 時～16 時
 講演 1：「石部の景観の魅力 <私の街道のまち十景>」
 講演 2：「まちの姿と地域の生活」（滋賀県立大学助教 上田洋平氏）
 参加者数：35 人（市内 31 人 市外 4 人）
 会場：石部まちづくりセンター大会議室



「石部景観まちづくりシンポジウム」の様子

(4) 懇談会等の構成

懇談会の委員：21 名（3 区の区長推薦者<沿道住民>および石部まちづくり協議会役員）
 ワーキンググループ委員：6 名（消防団、商工会所属の 50 代～30 代）

(5) 沿道住民への周知について

平成 29 年度実施概要

名称：景観まちづくり石部フォーラム
 開催日時：平成 30 年 3 月 11 日（日）13 時 30 分～
 報告：石部地域旧東海道沿道 景観づくりの方針について
 講演：空き家を活かした景観まちづくり
 （湖南市空き家対策推進協議会会長 谷口 浩志氏）
 意見交換：石部地域の活動をつなげて、さらに広げるために
 （コーディネーター 滋賀県立大学助教 上田 洋平氏）
 会場：石部まちづくりセンター